

令和8年度予算主要事業の概要

(事業別説明資料)

病院事務局



目 次

マイナンバーカードを活用した受診受付の効率化	3
------------------------	---

新規 マイナンバーカードを活用した受診受付の効率化

1 事業費 (単位:千円)	【財源内訳】		【主な使途】	
1,241	県補助金	283	委託料	1,233
	一般財源	958	消耗品費	8
(前年度予算 0)				

2 事業背景・目的

これまで医療機関を受診する際には、健康保険証に加え、医療機関ごとの診察券を提示する必要があり、複数枚のカードを持ち歩くことが患者の負担となっていました。

また、来院時に複数枚のカードを確認する必要があることから、受付に時間を要し、窓口の混雑や待ち時間が生じる要因となっていました。

こうした中、令和7年12月からマイナ保険証の利用が基本となったことを踏まえ、市民病院では、マイナンバーカードの機能を効果的に活用し、来院時の手続きを簡素化することで、患者サービスの向上と業務の効率化を図ります。

3 事業概要

【新規】マイナンバーカードによる受診受付の実現 (1,241千円)

マイナンバーカードを活用し、医療機関における受診受付手続きを簡素化するとともに、患者サービスの向上と受付業務の効率化を図ります。

(1) 主な整備内容

- ① 電子カルテシステムの改修
 - ・マイナンバーカードと診察券番号を紐づけ
 - ・診察受付、予約確認、保険資格確認を一体化
- ② スマートフォンによるマイナンバーカード認証への対応
 - ・専用カードリーダーを導入
 - ・マイナンバーカードを持参しなくても、スマートフォンのみで受診手続きが可能

(2) 利用イメージ

- ・マイナンバーカード1枚、またはスマートフォンのみで受付完了
- ・診察券の持参や複数カードの提示が不要

(3) 期待される効果

- ・来院時の手続き時間短縮、窓口混雑の緩和
- ・患者の利便性向上・受付業務の省力化・職員負担の軽減

担当課：病院事務局管理課 (☎0578-82-1150) 予算書：P. 49 (病院事業会計)